



## みんなで頑張りました

おひさま発表会  
摩周丘幼稚園お遊戯会



練習の成果を披露(摩周丘幼稚園)

園児は、2〜5歳児のクラスごとに歌や楽器演奏、踊り、劇などを披露。この日のために一生懸命練習してきた成果を、元気いっぱい舞台上で発表していました。カメラやビデオなどを手にして集まった保護者などからは、たくさんの拍手が送られました。

おひさま保育園(廣田勝彦園長)のおひさま発表会が10月23日、同園で行われました。0〜5歳児が各クラスのテーマに沿って取り組んだ成果を、それぞれお遊戯や劇などで披露。保護者にとっては、日頃の園生活が垣間見られる貴重な場となりました。11月4日には、摩周丘幼稚園(鈴木幸榮園長)のお遊戯会が、摩周観光文化センターで行われました。



元気に演技する園児たち(おひさま保育園)



参加者全員でAEDの講習



熱戦が繰り広げられたソフトバレーボール大会

主催者からは、火災が増える季節になることから、火の取り扱いに十分注意し、住宅用火災報知器の設置をするなど防火意識向上も呼びかけられました。

## スポーツで防火意識を高める

第6回防火ソフトバレーボール大会  
第13回火の用心パークゴルフ大会



晴天の中でナイスショット

秋の火災予防週間の一環として、住宅用火災報知器の普及などを目的に、釧路北部消防事務組合、弟子屈防火管理協議会、弟子屈婦人防火クラブ主催による行事が行われました。9月30日には、第6回防火ソフトバレーボール大会が弟子屈小学校体育館で開催され、6チーム34人が参加。試合の前には、AEDの取り扱いなどの救急講習を実施。その後行われたソフトバレーボールでは、白熱した試合が繰り広げられました。10月28日には、町奥春別パークゴルフ場で、第13回火の用心パークゴルフ大会が開催されました。秋の抜けるような青空の下、町民の方51人が参加し、パークゴルフを楽しんでいました。

### 町の話題



### 町の話題

## 被災地支援のため職員を派遣

北海道胆振東部地震による被災地を支援



第1陣として派遣される職員へ副町長から激励  
佐々木主任、菅野係長、船坂主任(左から)

本庁舎内で、り災証明書発行や、むかわ町の職員と家屋調査を行うなどの支援を行いました。派遣職員の帰庁後には、今回の支援について、派遣された職員から報告も行われ、今後の災害などに備え、貴重な経験を職員間で共有しました。

派遣された職員は、税務担当と環境衛生を担当する職員で、むかわ町が派遣され、被災地であるむかわ町穂別総合支所などで、り災証明書の発行や、家屋被害認定二次調査の受け付けなどの支援にあたりました。第二陣として、11月11日から17日までに2人の職員が派遣されました。



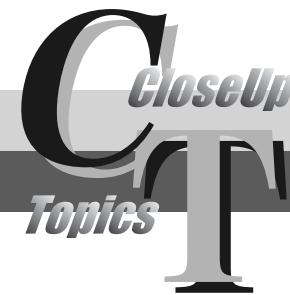
派遣職員による報告会



第2陣として派遣された  
田中主事補と井主任(左から)

9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震の被災地支援のため「北海道及び市町村相互の応援等に関する協定」に基づき、町の職員が派遣されました。このような災害で当町の職員が派遣されるのははじめてのことです。

### 町の話題



### 町の話題

## ワイン用ブドウを収穫

「葡萄酒の週末(エビイロウィークエンド)」を開催



丁寧に収穫をする徳永町長と川口摩周湖農協組合長(右)と和琴小学校の児童たち

10月12日には、ワイン醸造用のブドウの収穫が町内の協力農家などで一斉に行われました。町では2009年からワイン用ブドウを栽培しており、現在は町内で約2400本の苗を栽培しています。今年度は263キログラムを収穫。徳永町長や川口摩周湖農協組合長ら関係者約20人と、和琴小学校(齋藤超校長)の児童たち7人が一房ずつ丁寧に収穫しました。

10月12日には、ワイン醸造用のブドウの収穫が町内の協力農家などで一斉に行われました。町では2009年からワイン用ブドウを栽培しており、現在は町内で約2400本の苗を栽培しています。今年度は263キログラムを収穫。徳永町長や川口摩周湖農協組合長ら関係者約20人と、和琴小学校(齋藤超校長)の児童たち7人が一房ずつ丁寧に収穫しました。



地場産食材を使った料理とともに

本町産のワイン「葡萄酒の旦」を地場食材と味わう「葡萄酒の週末(エビイロウィークエンド)」が9月21日から10月8日、町内12の飲食店と宿泊施設で行われました。



10月13日

### 本を身近に感じてほしい ぬいぐるみおとまり会を開催



町図書館が主催するぬいぐるみおとまり会が10月13日、町図書館で行われました。

この会は、いつも子どもたちがかわいがっているぬいぐるみが図書館に泊まり、絵本を選ぶことで、本を身近に感じてもらうきっかけになればと始めて開催。子どもと保護者を合わせ14人が参加しました。当日は「絵本の会おはなしはらっぱ」による読み聞かせの後、図書館に泊まったぬいぐるみたちが、館内を探検しながら絵本を選びました。翌日、ぬいぐるみを迎えに来た子どもたちに絵本を貸出し、探検中の写真もプレゼントされ、たいへん喜んでいました。

ぬいぐるみを寝かしつけて

## カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐ反映させていただきます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

10月18日

### 将来の運転者としての心構えを学ぶ 弟子屈高校で交通安全講習を開催



弟子屈高校(宮崎円校長)で10月18日、秋の交通安全講習が行われました。

特殊な眼鏡で飲酒運転を疑似体験

この講習は毎年、愛国自動車学校(釧路市)から講師が招かれ、近い将来に運転者となる高校3年生を対象に、交通事故防止について講演とさまざまな体験が行われています。特殊な眼鏡を装着して飲酒運転の疑似体験、動体視力の測定や見通しの悪い交差点での体験乗車など、歩行者としてだけでなく、運転者としての交通安全の大切さを学びました。

10月15日

### 日頃からの備えが大事 硫黄山噴火を想定した避難訓練実施 | 川湯小



防災ずきんを身につけ避難

川湯小学校(川島真澄校長)で10月15日、硫黄山の噴火を想定した避難訓練が行われました。

常時観測火山にもなっているアトサヌプリ(硫黄山)の近くにある同校では定期的避難訓練を行っています。今回は、硫黄山が噴火したと想定し、防災ずきんを身につけ、すみやかに体育館地下に避難。さらに町外への避難が必要になることも想定し、地下から教員が運転する自動車まで移動し、本番さながらの訓練が行われました。訓練終了後は、町総務課中村防災対策専門官から日頃の訓練が大事とお話がありました。

10月20日

### 登山道も冬支度 藻琴山登山道ロープ撤去作業



川湯エコミュージアムセンターを拠点に活動を行っている摩周・屈斜路パークボランティア(金井秀明会長)の皆さんが、10月20日に藻琴山登山道のロープ撤去を行いました。

山頂直下でもロープを撤去

ロープは危険個所の周知や、希少植物の保護のために例年6月頃に張られ、積雪前に撤去されます。この日はとても天気良く、美しい景色を眺めながらの作業となり、2時間半ほどでロープを回収。ロープだけでなく杭などの点検も行われ、来年のロープ張り活動に向けても意見が出るなど、積極的に活動していました。

10月18日

### 歌や踊りで楽しい時間を 泉喜楽会が倅和園を慰問



「また来てね!」と大きな声援が

泉老人クラブ喜楽会(久保日出雄会長)の皆さんが、10月18日、倅和園を慰問しさまざまな演芸を披露しました。いつも運動会や盆踊りに参加し、泉地区を盛り上げてくれる倅和園の皆さんにお返しをしようと、初めて催されました。この日のために練習を重ねた舞踊やカラオケ、ドジョウすくい、スコップ三味線などが披露され、会場からは大きな拍手が。利用者を代表し森田さんが「時間を忘れて楽しませてもらった。ぜひまた来てほしい」とあいさつ。大盛況のうちに幕を閉じました。

## 除雪時の事故防止 外出の前に安全確認を



例年、屋根の雪下ろし作業中の転落や屋根からの落氷雪の下敷きになる事故が発生しているほか、暴風雪により尊い命を落とす被害も発生しています。このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

- 雪下ろしは必ず複数でしましょう。
- 除雪機を使うときは周囲の安全確認をしましょう。
- 気象情報に注意しましょう。



### 架空請求詐欺 が多発しています!

#### 民事訴訟 最終通告書

訴訟番号 そ355  
この度ご通知いたしましたのは、貴方の納付されていない消費料金について・・・以上をもちまして**最終通告**とさせていただきます。

民事訴訟管理センター  
電話番号〇〇〇〇  
受付時間〇〇〇〇

このようなはがきが来たらすぐに警察に相談してください!

期日/12月19日(水) 場所/町公民館

#### 自動車 運転免許の 更新時講習

- ▶優良講習 11時30分
  - ▶違反講習 9時
  - ▶一般講習 13時
  - ▶初回講習 14時30分
- ※講習は、警察署で運転免許更新の手続きを済ませた後に受講してください。

弟子屈警察署ホームページ <http://www.teshikaga-syo.police.pref.hokkaido.jp>

# 摩周一一〇番

弟子屈警察署  
所在地交番  
☎ 4 8 2 - 2 1 1 0  
川湯駐在所  
☎ 4 8 3 - 2 1 5 1

## 地域安全ニュース

平成30年12月発行 第255号

弟子屈地区防犯協会連合会

☎ 4 8 2 - 2 1 1 0 (弟子屈警察署内)

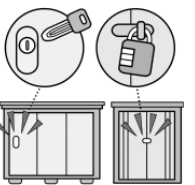


## タイヤの盗難に注意!

道内の一般住宅敷地内から、タイヤが盗まれる事件が発生しています。自宅敷地内に保管していても油断はできません。犯人は目に付いたタイヤを狙って犯行におよびます。外部から容易に目に入る場所での保管は避け、施錠設備のある物置などに保管するか、屋外保管の場合でもチェーンでタイヤを連結するなどして盗難被害を防ぎましょう。保管場所には、防犯カメラやセンサーライトなどの防犯機器を設置すると防犯効果が高まります。

## 灯油の盗難に注意!

道内の一般住宅敷地内に設置された灯油タンクから、灯油が抜き取られる事案が発生しています。盗難被害を防ぐため、灯油タンクの給油口には鍵付きの盗難防止カバー、配管部には配管の破壊を防ぐカバーなどの防犯グッズを取り付けるのが効果的です。灯油が入ったポリタンクを保管する場合は、施錠設備のある物置などで保管し、タンクごと持ち去られることがないようにしましょう。



## 深夜の泥棒被害に注意!

道内で、夜間無人となる会社事務所や飲食店の出入口ドアのガラスを割られ、中にあった現金を盗まれるなどの事件が発生しています。盗難被害防止のため、長時間無人となる事務所や店舗内には、現金などの貴重品を置かないようにしましょう。また、防犯カメラやセンサーライトなどの防犯機器を設置して泥棒を近づかせない自主防犯対策も大切です。



**11月12日**  
**美しい摩周湖を未来へ  
 摩周湖環境保全連絡協議会設立総会を開催**



国に調査の再開要望を  
 摩周湖の環境保全を目的とした湖水環境モニタリング調査の実施とエコツーリズムの推進や周辺地域の発展を目指す摩周湖環境保全連絡協議会が11月12日、徳永町長が発起人となり設立されました。これまで国立環境研究所が実施してきた湖水環境モニタリング調査が平成30年度を持って終了となることを受け設立に至ったもの。国が調査を再開するまでの間、本町と周辺地域が主体となり、関係機関と協力しながら継続することとなりました。協議会による第1回調査は平成31年度の8月下旬～9月中旬にかけて行われる予定です。

**11月7日**  
**地域の役に立ちたい  
 摩周植物園の皆さんが摩周温泉公園を整備**



スコップを使い丁寧な作業  
 有限会社摩周植物園（古瀬廣幾代表取締役）の皆さんが地域社会貢献事業として11月7日、摩周温泉公園の駐車場で植樹鉢の雑草を抑制するため、ウッドチップによるマルチングを行いました。利用者に気持ちよく使用してほしいとの思いから行われ、4人が参加。この整備によって景観を保ち、利用者をより安全に迎えられるようになりました。

**11月13日**  
**生と性から命の大切さを学ぶ  
 平成30年度 小・中学校思春期講座**



胎児人形を抱いて重さを実感  
 町教育委員会主催による平成30年度町立小・中学校思春期保健講座が11月13日、弟子屈小学校（中原英雄校長）と弟子屈中学校（佐藤敬喜校長）で行われました。同講座は、思春期から命の大切さを知り正しい性意識の理解を図ることを目的に実施されています。札幌相談専門助産院あさ 代表助産師よしゆうこさんが講師を務めました。児童生徒は性の種類が男女の別だけでなく50種類以上あることを学び驚いた様子。また助産師の仕事や出産の様子、ドップラーで心臓の音を聞く体験などを通して命の尊さを感じた様子でした。

**11月12日**  
**卒業記念に特別な作品を  
 弟子屈中学校で摩周焼きの体験実習を実施**



森さん（右）指導の下楽しく作業  
 第18回摩周焼体験学習が11月12日、弟子屈中学校（佐藤敬喜校長）体育館で行われました。中学3年生の卒業記念作品の制作として毎年行われています。今年は弟子屈中学校の生徒52人が体験。初回から講師を務める摩周焼窯元の森雅子さんとスタッフの方々の指導の下、丁寧に作成しました。時にはスタッフの方に手伝ってもらったり、生徒同士で助け合ったりしながら、世界に一つだけの作品を作りあげました。作品は森さんの窯で焼き上げられ、後日生徒たちの手元に届けられます。作品は後日、町公民館で展示される予定です。

**11月20日**  
**楽しいゲームでおもてなし  
 ましゅうランド大賑わい**



さかなのおにこ  
 町内の小学校の1、2年生が町内の保育園・幼稚園の年長児を招待し、おもてなしをする合同生活科「ましゅうランド」が11月20日、弟子屈小学校（中原英雄校長）体育館で行われました。生活科の授業の一環で、毎年行われています。児童はダンスや的あて、ボーリングなど10種類のお店を開店。招待された園児47人がお客さんとなりお店を回りました。ゲームの内容は児童が考えて準備し、接客にも挑戦。どのお店でも笑顔があふれ、大賑わいとなりました。

**11月20日～29日**  
**高速道路の整備状況や役割に理解を深めてほしい  
 道東自動車道パネル展を開催**



道東道の現在と未来について展示  
 北海道横断自動車道釧路地区早期建設促進期成会（会長・蝦名大也釧路市長）主催の道東自動車道パネル展が、11月20日から29日にかけて町公民館ロビーで開催されました。道東自動車道の整備状況や役割をPRするとともに、利用を促進する目的で毎年開催されています。訪れた皆さんはパンフレットを手にとったり、興味深げにパネルに見入ったりしていました。

**10月21日**  
**人が集まり 集う 町の玄関口  
 南弟子屈でイベントを開催**



窯で焼く手作りピザは大人気  
 南弟子屈の旧昭栄小学校で10月21日、南弟子屈地域活性化協議会（小澤重則会長）主催によるイベントが開催されました。イベントは南弟子屈在住者と同校の利用者を対象に開催され、お食事やフリーマーケット、協力隊の岡西さんによるパン・青木さんによるスイーツの販売、手作りの窯で焼くピザ作り体験や親子フラダンスのステージ発表など、盛りだくさんの内容。口コミでの参加者も増え、大人から子どもまで多くの来場者でにぎわいました。

**10月26日**  
**老人クラブの皆さんが歌や踊りで交流  
 第28回「演芸交流の集い」**



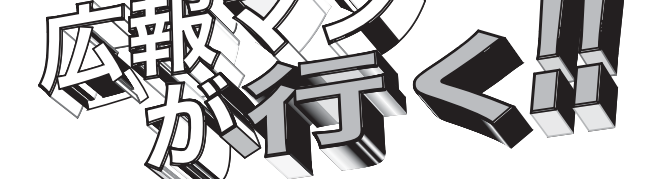
出演者による多彩な演芸  
 町老人クラブ連合会（竹内勲会長）主催の第28回町老人福祉大会「演芸交流の集い」が10月26日、町社会老人福祉センターで行われました。高齢者の生きがいづくりと、同世代の仲間との支えあい、福祉の向上を図ることを目的に開催されています。15のクラブからおよそ220人が参加し踊りやカラオケなど多彩な演芸が披露されました。町の地域支えあい推進員（生活支援コーディネーター）の藤原直美さんによる講演「地域のつながりを深める 聞き上手入門」が行われ、支え合いの意識や知識を深めました。

**11月4日**  
**これまでの歩みを振り返り  
 泉自治会50周年祝賀会を開催**



昔を懐かしみ笑顔で歓談  
 泉自治会（近江屋茂会長462戸）の設立50周年祝賀会が11月4日、泉ふれあいセンターで開催され、自治会員など65人が参加し、50年の節目をお祝いしました。泉自治会は昭和44年1月に会員数288戸で設立。最盛期の平成2年には567戸の会員数を数え、現在でも町内最大の自治会です。祝賀会ではこれまでの思い出話に花が咲き、あちらこちらで笑い声が起っていました。これからもより良い地域づくりと、隣近所の助け合い活動を進めて行くことなどを確認されていました。

**カメラスケッチ**  
**広報マンが行く!!**



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

**10月21日**  
**登山道再開を目指して  
 硫黄山登山モニターツアーを実施**



ガイドの案内でツアーを実施  
 てしかがえこまち推進協議会・エコツーリズム推進部会（藤原仁部会長）では10月21日、町民限定の硫黄山登山モニターツアーを実施しました。2000年に発生した落石事故以来入山禁止となっている硫黄山の登山道再開に向け、根釧西部森林管理署の特別な許可を得て実施したもので、町民の方や関係者約30人が参加。ガイドの案内の下、硫黄山レストハウスから通称「熊落とし」と呼ばれる火口などを周り、山から見える紅葉の景色を楽しみました。今後も登山道再開に向けて関係機関と調整を続ける予定です。

**11月1日**  
**悲惨な事故を防ごう  
 川湯で旗の波による街頭啓発**



交通安全を呼びかける参加者  
 川湯交通安全指導員会主催による旗の波街頭啓発運動が川湯温泉駅前通りと国道391号が接する交差点周辺で11月1日に行われました。当日は弟子屈警察署や川湯自治会関係者なども含め20人が参加。該当道路付近は大型車両の通行も多く、日没時間が早まるこの時期は、特に注意が必要です。参加者は安全旗を手に、国道391号を往来する走行車両などのドライバーに交通安全意識の向上を訴え、交通事故防止の徹底を図りました。